

第七回 東京大学東洋文化研究所、復旦大学文史研究院、
プリンストン大学東アジア学部 共催国際学術会議

古代における「古代」

プログラム

12月16日 9:00-16:00

9:00-9:20 受付

9:20-9:30 開会式 司会：中島 隆博

挨拶：榊屋 友子(東京大学東洋文化研究所 所長)

9:30-12:00 第一セッション 司会：Martin Kern

納富 信留：「ソロンよ、ソロンよ、君たちギリシア人はいつまで
たっても子供だ」—古典期ギリシアから見たエジプト—

Deborah Vischak：Heirs of the Old Kingdom: Provincial Egypt
in the early Middle Kingdom

劉 震：Argada and Nirargada

12:00-13:30 昼食休憩

13:30-16:00 第二セッション 司会：大木 康

張 佳：「深簷胡帽」考：一種帽式背後の族群与文化変遷

森本 一夫：伝統主義のなかの創造性：預言者ムハンマドとの
繋がりを主張するための標準策と奇策

Martin Kern：Poetry and the Rhythms of Memory in Early China

12月17日 9:00-12:30

9:00-11:30 第三セッション 司会：葛 兆光

Federico Marcon：Who Read Histories in Ancient Japan?

朱 莉麗：日、朝使節比較視野下的明代礼儀空間

中島 隆博：古代中国と近世日本における「古」の表象
——『荀子』を読む

11:30-12:30 総括討論・閉会式 司会：大木 康

使用言語：日本語、英語、中国語(翻訳あり)

日時

2017年

12月16日(土)

—17日(日)

会場

東京大学
東洋文化研究所
第一会議室

本会議は復旦大学文史研
究院、プリンストン大学東
アジア学部、東京大学東
洋文化研究所の学術交流
協定に基づく催しです。

お問い合わせ・申し込み先
東京大学東洋文化研究所
E-mail: seventhftpc2017@gmail.com
ご所属、ご氏名をご記入のうえ、
ふるってお申し込み下さい。